

人との出会いを大切にした 陽だまりのカフェ



あすかい まさみ
飛鳥井 雅巳 さん

第7期生(平成26年度修了)

商号 (株)飛鳥井
店名 カフェソラーレ
イオン厚木店
創業日 平成24年10月3日
創業時の年齢 47歳
所在地 厚木市中町1-5-10
厚木ガーデンシティビル2階
事業内容 フランチャイズカフェ

起業の選択肢の一つでもあるフランチャイズでの独立。飛鳥井雅巳さんもフランチャイズ店として起業された方の一人。イオン厚木店内でカフェを経営しています。

陽だまりのような 空間を提供

私は、株式会社プロントコーポレーションが運営するカフェソラーレのフランチャイズ店の経営を行っております。カフェソラーレのコンセプトでもある、「いつも人をやさしく包んでくれる陽だまりみたいな場所」を提供するため、お客様がくつろげる空間と気持ちの良い接客を心掛けています。



コミュニケーションを大切に

経営でのこだわりとして、カフェソラーレのコンセプトである「いつも人をやさしく包んでくれる陽だまりみたいな場所」を守るため、コンセプトに合った雰囲気作りができるよう、スタッフ同士でのコミュニケーションを大切にしています。例えば、店員同士の私語は、お客様が不快に感じない程度であれば禁止せず、そのままの笑顔で接客をするようにと伝えています。

受講後でも経営の見直し

私の家は、70年ほど前からクリーニング店を営んでおり、私はその3代目でした。テナントとして入っていたビルの模様替えの際に、フランチャイズのお話をいただき、家族の理解の上、クリーニング店を閉め、カフェソラーレのオープンに至りました。

あつぎ起業スクールには、今のお店をオープンしてから受講しました。その中で運転資金がどのくらい必要か教えていただき、資金を借り換えたり、経費を見直したりすることができました。また、講師が「起業はバカにならないとできない」とおっしゃっていたのが印象的です。思い切った行動力も必要だということでした。



出合いを大切に 人を育てていく

フランチャイズとして制約がある中でどうやって販路開拓し、利益を大きくしていくのかが大きな課題です。それを解決していくことも大事な目標ですが、私は従業員との出会いも大切にしていきたいと考えています。この仕事を始めて、学生などの多くの若者と出会いました。その若者の夢に向かって頑張る姿を見たり、今の若者が知らないことを教えたり、お互いに刺激になっています。

起業を目指す方へ

起業は独りでするのではありません。周りには、色々なことを一緒に背負ってくれる家族がいるはずです。だからこそ、起業する際には、家族の理解と協力を大切にしてください。一人だけで考えず、家族にも相談をするといいと思います。

